

# 第69回 長野県透析研究会学術集会

The 69<sup>th</sup> Annual Meeting of the Nagano Society for Dialysis Therapy

テーマ

## 災害下の長野県の透析医療

特別講演

「令和元年水害下の透析医療」

山谷 秀喜 先生(飯山赤十字病院 透析センター長)

「長野県のコロナ医療」

小川 英佑 先生(南長野医療センター篠ノ井総合病院 ICT/AST, 膠原病科副部長)

会期 | 2021年 **9月12日** 日

会場 | 深志神社 梅風閣  
〒390-0815 松本市深志 3-7-43

大会長 | 牧野 靖 南長野医療センター篠ノ井総合病院 腎臓内科部長

～オンラインによるハイブリッド形式にて開催～

■ 演題登録/事前参加登録はホームページから

ホームページ▶ <http://www.nagano-dialysis.jp/69th/>

演題募集 **6月11日** 金 正午まで

事前参加申込 **8月20日** 金 正午まで



主催/長野県透析研究会

共催/長野県透析医会、(一社)長野県臨床工学技士会

お問い合わせ

第69回 長野県透析研究会学術集会 大会事務局 南長野医療センター篠ノ井総合病院 人工腎センター  
〒388-8004 長野市篠ノ井会 666-1 [TEL]026-292-2261 [FAX]026-293-0025 (代表) [mail] 69touseki@shinonoi-hp.jp [担当] 関原

# 第69回 長野県透析研究会学術集会 開催にあたり



大会長 牧野 靖

JA 長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院 腎臓内科部長

2020年初頭から全世界に蔓延したCOVID-19感染症に伴い、当院が担当する予定であった2020年の学術集会は延期させていただいております。

現在、感染収束とは言い難い状態ではありますが、対策をとりつつ第69回 長野県透析研究会学術集会を開催させていただくことといたしました。感染予防の観点から、今回は現地会場での講演・発表とWEB配信の併用を予定しております。初の試みでもあり、いろいろな問題はでてくるかもしれませんが、ご容赦いただければと存じます。

令和に入ってから2年、長野県は災害に見舞われ続けています。2019年の台風・大雨による大水害に加え、2020年のCOVID-19感染症の世界的な流行は長野のみならず全世界のあり方を変えかねない状態です。これまで普段通りの診療活動を地道に行っていた我々医療者からすれば、非日常が続いているこの2年間は、いままでの日常診療のやり方を再構築しなければならない、厳しい日々であったと思われれます。現在、またこれから起こりうる非常時を乗り切るには何が必要か、改めて当会でも考えていきたいという思いから、第69回 長野県透析研究会学術集会のテーマは「災害下の長野県の透析医療」とさせていただきます。

実際にこれらの災害に対処せざるを得なかった体験・苦労を、長野県の透析関係者の皆様で共有することで、長野県の透析医療を「強靱化」することができるのではないかと考えています。

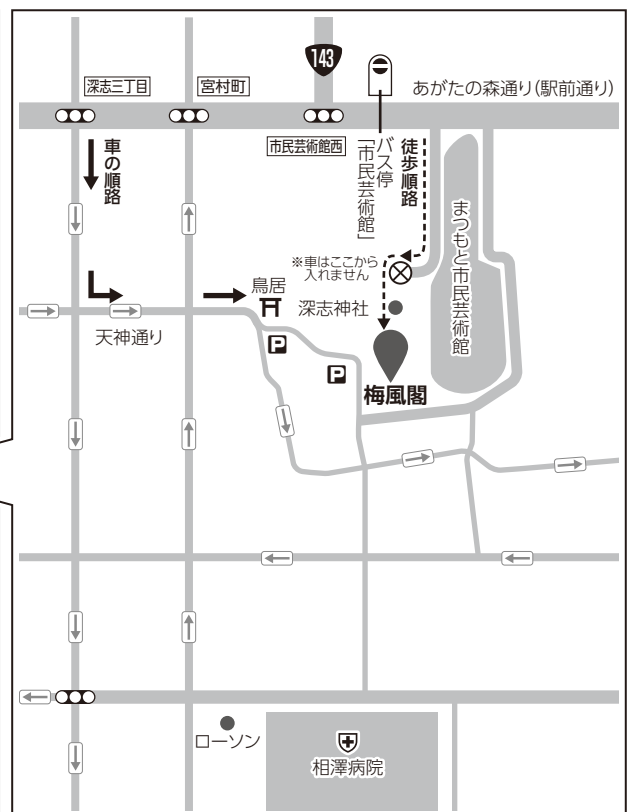
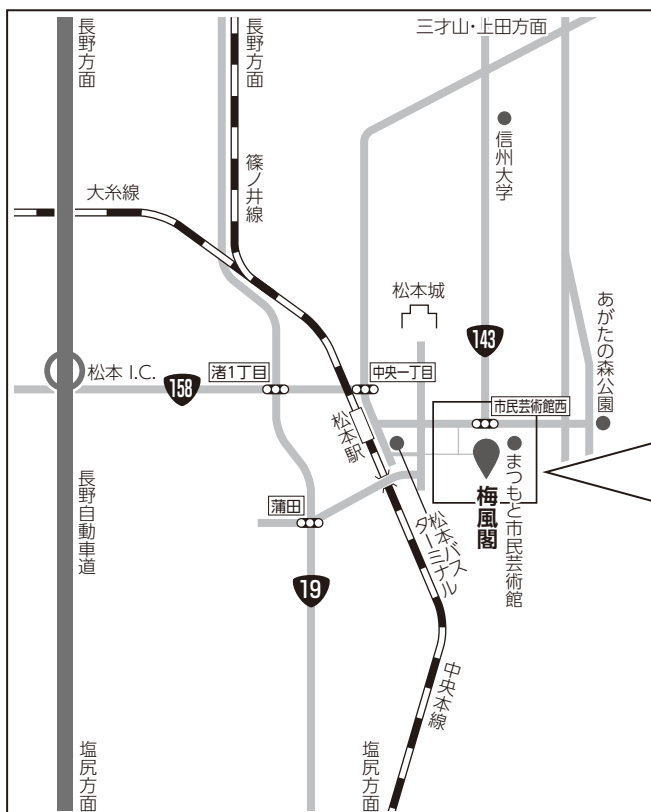
皆様で長野県の「災害の経験」を共有し、議論し、これからの長野県の透析医療を「強靱化」するためにも、皆様の当学術集会への参加をお願いいたします。

令和3年5月吉日

## 会場案内

会場：深志神社 梅風閣

〒390-0815 長野県松本市深志 3-7-43 Tel.0263-32-6310



深志神社の境内内の舗装されたスペースもしくは、砂利の上が駐車できます。係員の誘導に従って駐車してください。

駐車場が満車になった際は、近隣の一般有料駐車場をご利用頂くこととなりますので、予めご承知置きください。

※石畳の上は駐車禁止ですのでご注意ください。